

令和2年12月

講習会・セミナーのご案内



一般財団法人日本建築センター

The Building Center of Japan

入門編

応用編

法令解説

ガイドライン

計算演習

構造

Zoomオンラインセミナー

「薄板軽量形鋼造(スチールハウス)の構造設計ガイドライン

(ルート3の構造計算演習付き)」

薄板軽量形鋼造(スチールハウス)のルート3の設計手法について、設計実務や構造計算適合性判定の審査上で、重要なポイントをわかりやすく解説する講習会です。ルート1による設計の手順や最新の設計例も併せてご紹介するとともに、3階建てのスチールハウスをモデル建物にルート3の設計演習にも取り組んでいただくことにより、理解を深めていただくプログラムとなっております。

■講習会の概要

薄板軽量形鋼造(スチールハウス)の構造基準は、平成13(2001)年に告示化されたものの一般の設計実務者等にとっては理解が容易でない部分も多く、わかりやすい手引書が求められていました。

この度、スチールハウス協会が、ルート1から構造計算適合性判定が必要なルート3までの設計手順や留意点をガイドラインとしてまとめ、(一財)日本建築センターの技術評価を取得しました。

本講習会は、当該ガイドライン及び講師資料を教材にスチールハウスの設計事例、技術評価概要、構造上重要な保有耐力接合について解説し、その後、3階建ての設計例とルート3の保有耐力接合の計算演習に取り組みながら、スチールハウスの構造設計について理解を深められる内容となっております。

本講習会では、建築設計事務所の構造設計担当者の方々、建築確認審査、構造計算適合性判定に携わるの方々、及び指定性能評価機関の方々に多数ご受講いただきたくご案内申し上げます。

■Zoomオンラインセミナー参加までの主な流れは以下の通りです。

- | | |
|---|---|
| ① 講習会の申し込み(11月20日(金)12:00まで)
→受付メールの返信 | ⑤ 通信テストの実施(10分程度)
※11月25日(水)12:00-14:00のご都合の良いタイミング |
| ② 請求書による受講料の支払い | ⑥ オンラインセミナー入室リンクのメールによる受け取り
(11月30日(月)) |
| ③ 事前配布テキスト・資料(受講番号を同封)の郵送による受け取り
(セミナーのおおよそ1週間~10日前) | ⑦ 各自でZoom最新版へアップデート(セミナーに近い日時)
https://www.youtube.com/embed/kTlu7T6rCZs?rel=0 |
| ④ 当日使用する機器へのZoomアプリのダウンロード(未ダウンロード時)
https://player.vimeo.com/video/452090372 | ⑧ オンラインセミナーへの入室(フルネームか受講番号で入室)
12月2日(水)12:00~入室できます。開始15分前までにご入室ください。 |

【注意事項】

- ・安定したインターネット環境下で受講ください。
- ・11月25日の通信テストは可能な限りご参加をお願い致します。
- ・Zoom、OS、ブラウザは最新の状態で受講ください。
- ・IE(インターネット 익스プローラ)を利用した入室は行わないでください。
- ・Zoomではフルネームか受講番号(事前配布テキスト・資料同封)で入室ください。
- ・カメラは停止(オフ)音声はオフ(ミュート)にしてご参加ください。

- 1. ご不明な点がございましたら下記までお問い合わせください。
(一財)日本建築センター情報事業部 講習会係 Zoomセミナー担当
電話03-5283-0477
- 2. 個人情報の取り扱いについて
お預かりした個人情報は適正に管理します。オンラインセミナーの技術サポートを外部に委託することがありますが、委託先については、適切な事業者を選定し、秘密保持、安全管理等についての契約を締結して、適切な監督を行います。

主催 一般財団法人 日本建築センター

共催 スチールハウス協会

※本セミナーは、(一社)日本建築構造技術者協会(JSCA)の建築構造士登録更新のための評価対象講習会(予定)です。詳細は、JSCAのHPを参照して下さい。

開催日	形式	申込期限
令和2年12月2日(水)13:00~17:00	Zoomミーティング形式	11月20日(金)AM

時間	内容(予定)	講師
13:00 ~ 14:10	1. 国内外のスチールハウス建設事例 2. 告示、技術基準解説書に基づくスチールハウスの技術評価の内容 3. 薄板軽量形鋼造(ルート1、ルート3)における保有耐力接合の概要	日本建築センター 審査担当者 スチールハウス協会 技術員等
14:10 ~ 14:20	休憩	
14:20 ~ 17:00	4. ルート1、ルート3設計ガイドライン 5. ルート3による3階建て設計例、地震応答解析結果の紹介 6. ルート3保有水平耐力接合の設計演習	

※都合により、プログラム内容等が変更になる場合があります。

受講料(消費税込)		資料等
一般	7,000 円	①「評定概要報告書「薄板軽量形鋼造のルート1、ルート3設計ガイドライン」(非売品)(発行:(一財)日本建築センター) ②オリジナルの講義・演習資料 ※上記①及び②の資料を事前郵送します。
日本建築センター情報交流会正会員又は スチールハウス協会会員	5,500 円	

- ※お申し込みは、当センターの講習会ページ(<https://www.bcj.or.jp/seminar/>)からのみとなります。(お一人様あたり一お申し込みにてお願いいたします。複数人での申し込みの場合は、それぞれお申し込みください。)
- ※動画の一部または全部を、無断で複製、転載、改変、配布、販売することは固く禁止します。また、不特定または多数の人に視聴させることも禁止します。
- ※お客様の都合によるキャンセルは、セミナー前日までにお問い合わせ先までご連絡をお願いいたします。
・受講料をお振込み頂いている場合は、返金手数料を差し引いた金額で返金致します。
・資料等を受け取られている場合はご返却願います。
- ※受講の際は、筆記用具と関数機能付き電卓(設計演習で使用)を必ずご用意下さい。

◆お問合せ先◆ 一般財団法人日本建築センター情報事業部 TEL:03-5283-0477